

信用保証トピックス (平成21年8月)

緊急保証制度および条件変更の状況

～ 保証承諾、条件変更ともに前年同期を上回り、中小企業者の経営状況の厳しさが鮮明に～

平成21年7月の緊急保証制度の保証承諾は、2,080件、39,195百万円と、全保証承諾(3,832件、68,967百万円)に占める構成比は件数で54.3%、金額で56.8%となり、全保証承諾は件数で前年同月比140.1%、金額で同170.0%と大きく増加しています。

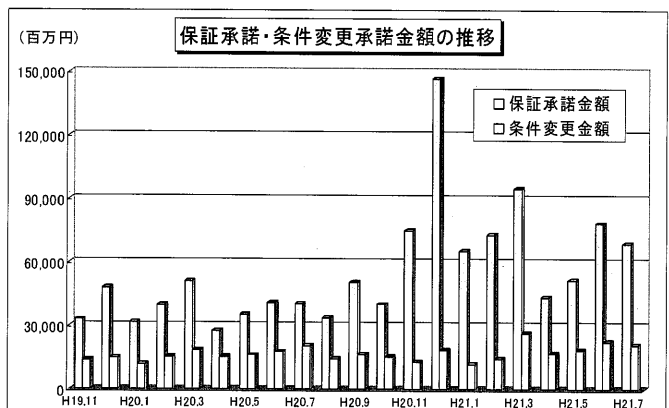
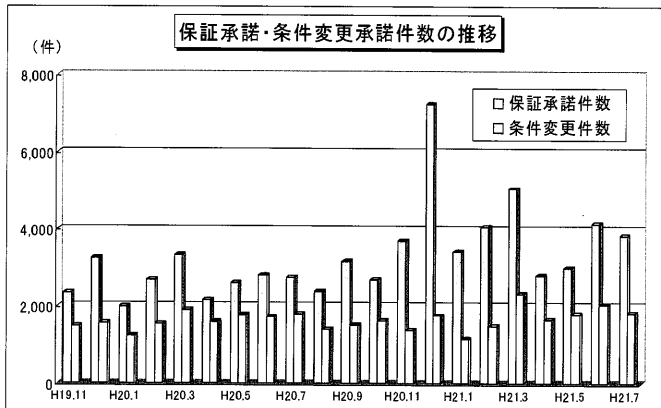
更に、同月の返済額軽減や期限延長の条件変更の承諾も、件数で1,825件(前年同期比102.4%)、金額で20,855百万円(同103.0%)と増加しています。

《月別保証状況》

(金額単位:百万円)

	H20年11月		H20年12月		H21年1月		H21年2月		H21年3月		20.11～21.3合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
全保証承諾	3,688	74,961	7,239	147,013	3,403	65,202	4,048	72,818	5,049	94,947	23,427	454,941
うち緊急保証	2,047	52,430	5,121	116,780	2,406	51,002	2,740	53,492	3,330	65,686	15,644	339,389
構成比(%)	55.5	69.9	70.7	79.4	70.7	78.2	67.7	73.5	66.0	69.2	66.8	74.6
条件変更	1,380	12,686	1,751	18,373	1,150	11,955	1,475	14,273	2,322	26,495	8,078	83,782
前年比(%)	93.2	90.8	112.1	123.1	93.0	101.1	95.0	92.1	121.3	142.5	104.3	112.0

	H21年4月		H21年5月		H21年6月		H21年7月		平成21年度合計		創設累計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
全保証承諾	2,800	43,359	2,986	51,446	4,143	78,336	3,832	68,967	13,761	242,108	37,188	697,049
うち緊急保証	1,630	26,943	1,677	30,580	2,278	44,766	2,080	39,195	7,665	141,484	23,309	480,874
構成比(%)	58.2	62.1	56.2	59.4	55.0	57.1	54.3	56.8	55.7	58.4	62.7	69.0
条件変更	1,659	16,948	1,788	18,469	2,049	22,576	1,825	20,855	7,321	78,848	15,399	162,630
前年比(%)	104.4	109.1	101.6	114.5	119.0	127.9	102.4	103.0	106.8	113.4	105.5	112.6



上の図のように、平成20年11月以降、緊急保証制度の取扱いにより保証承諾は37,188件(前年同期比155.8%)、697,049百万円(同200.1%)と増加し、多くの中小企業者の事業資金の円滑化を支援する一方で、業況の悪化等により毎月の約定返済が困難となるなど経営に支障が生じている中小企業者に対し、実情に応じた返済額の軽減や、返済期間の延長といった条件変更に積極的かつ柔軟に対応した結果、同期間の条件変更の承諾は15,399件(同105.5%)、162,630百万円(同112.6%)と増加し、保証承諾・条件変更の両方で前年同期を上回っています。

緊急保証制度の取扱いにより保証承諾が前年実績を大きく上回るなか、『条件変更』についても、前年実績を上回るペースで推移を続けています。

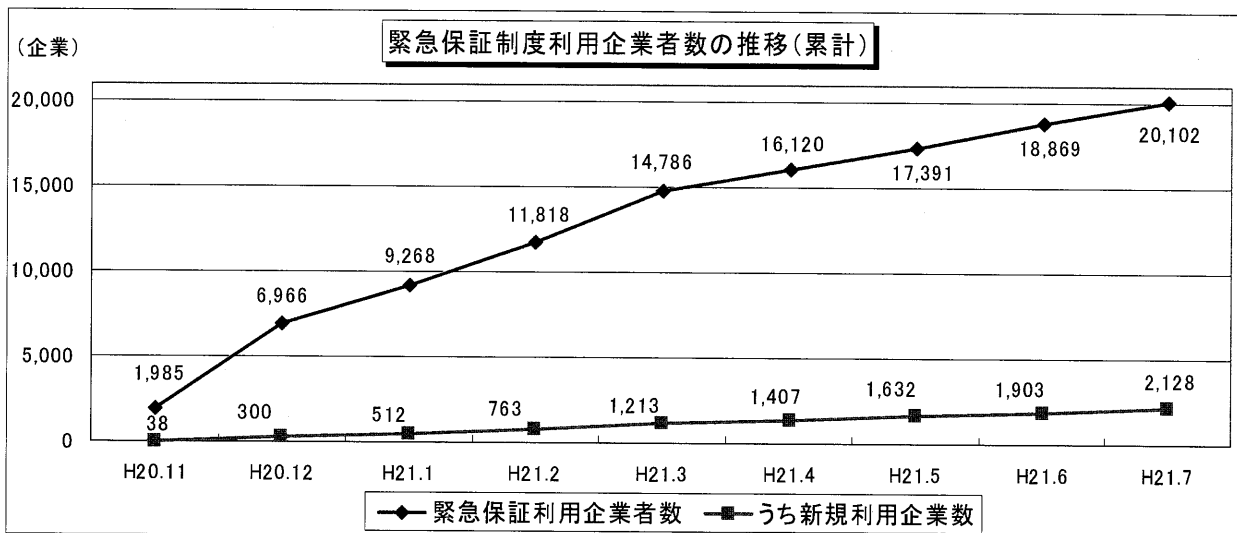
このことは、厳しい経済情勢を反映し、緊急保証制度の取扱いが高水準で推移していること以上に、兵庫県内の中小企業者の置かれている経営状況が厳しく、予断を許さない状況が続いていることをあらわしています。

このように緊急保証制度により保証承諾が増加するなか、条件変更が増加している背景には以下の要因があるとみています。

1. 今後の経済情勢が不透明ななか、新たな借入により負債を増加させるのではなく、既存の借入金のなかでの資金繰りを検討する中小企業者が増加している。
2. 現在の経済情勢では、これまでから経営不振等により条件変更を行っていた中小企業者の業況の好転が見込めず、条件変更の継続が増加している。

緊急保証制度利用企業者数の推移

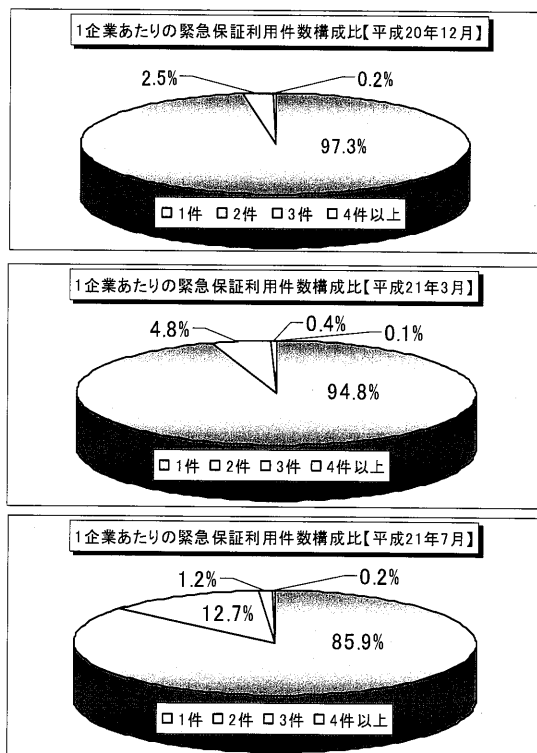
	H20.11	H20.12	H21.1	H21.2	H21.3	H21.4	H21.5	H21.6	H21.7
保証利用企業者数	54,695	54,810	54,906	55,087	55,454	55,597	55,621	55,674	55,745
うち緊急保証	1,985	6,966	9,268	11,818	14,786	16,120	17,391	18,869	20,102
構成比	3.6%	12.7%	16.9%	21.5%	26.7%	29.0%	31.3%	33.9%	36.1%
増加率(前月比)	—	350.9%	133.0%	127.5%	125.1%	109.0%	107.9%	108.5%	106.5%
純増企業者数	1,985	4,981	2,302	2,550	2,968	1,334	1,271	1,478	1,233



緊急保証制度1企業あたりの利用件数

(利用件数には、同時利用分のすべてを計上しています。そのため、同時に2件利用した場合、利用件数は2と計上しています。)

	1件	2件	3件	4件以上
平成20年11月	1,931	48	5	1
構成比	97.3%	2.4%	0.3%	0.1%
平成20年12月	6,780	172	13	1
構成比	97.3%	2.5%	0.2%	0.0%
平成21年1月	8,990	255	21	2
構成比	97.0%	2.8%	0.2%	0.0%
平成21年2月	11,371	409	30	8
構成比	96.2%	3.5%	0.3%	0.1%
平成21年3月	14,010	711	52	13
構成比	94.8%	4.8%	0.4%	0.1%
平成21年4月	15,083	949	68	20
構成比	93.6%	5.9%	0.4%	0.1%
平成21年5月	15,992	1,277	98	24
構成比	92.0%	7.3%	0.6%	0.1%
平成21年6月	16,766	1,904	164	35
構成比	88.9%	10.1%	0.9%	0.2%
平成21年7月	17,260	2,555	243	44
構成比	85.9%	12.7%	1.2%	0.2%



緊急保証制度の利用企業者数は、制度取扱開始直後の20年11月には1,985企業であったものが、翌12月には6,966企業に、21年7月には20,102企業となり、全保証利用企業者数の36.1%を占めています。

この間の、緊急保証制度の利用企業者数の増加率を見ますと、20年12月に急増し、その後21年3月までは前月比30%程度の増加率を保っていましたが、21年4月以降は10%を下回っています。

また、緊急保証制度の1企業あたりの利用件数を見ても、20年12月では、2件以上利用している企業の割合が3%を下回っていたものが、21年7月には14.1%と、緊急保証を利用している7社に1社が2件以上利用しています。

以上のような『増加率が鈍化していること』及び『複数口の利用が増加していること』から、当協会では、兵庫県内の中小企業者に緊急保証制度の利用がある程度浸透しているものとみています。